

洪水ハザードマップ

▶災害を想定し、指定緊急避難場所を確認 取るべき行動を考えよう

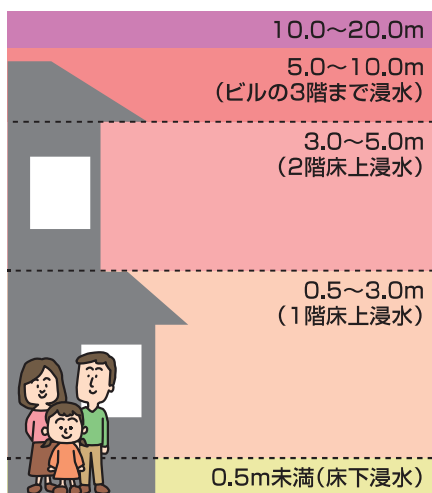
このマップは、地域の水害リスクを把握することで、大雨により河川が氾濫する前の避難行動に役立てて頂くことを目的として、新潟県が公表した「洪水浸水想定区域図」をもとに作成しました。鵜川・鯖石川・別山川の各水系をはじめP18に記載した河川以外の小河川や水路などからの浸水は考慮されていませんので、想定が示されていない場所でも浸水することがあります。過去の浸水実績も併せて確認するなどして、あらかじめ避難について考えておきましょう。

洪水ハザードマップ(P75～P152)の見方

確認するポイント

- ① 自宅や職場が該当するページを開きましょう
- ② 地図上で自宅や職場を見つけましょう
- ③ 浸水深の目安を参考に探した地点が何色の地域なのか確認しましょう
- ④ 家屋倒壊等氾濫想定区域に当たるか確認しましょう
- ⑤ 避難を想定して近い指定緊急避難場所を探し、経路を確認しましょう

浸水深の目安



3.0m以上

最上階も浸水するおそれがあることから、**早期の立ち退き避難が必要です!**

0.5～3.0m

床上浸水が想定されることから、**屋外避難を行ってください!**

※浸水時に想定される状況を踏まえ、屋内で安全確保を行うことも判断してください。

0.5m未満

床下浸水が想定されることから、**屋内で安全確保を行い必要に応じて屋外に避難してください!**

※浸水が0.5mを超えると大人でも避難が非常に困難になりますので早めに避難しましょう。

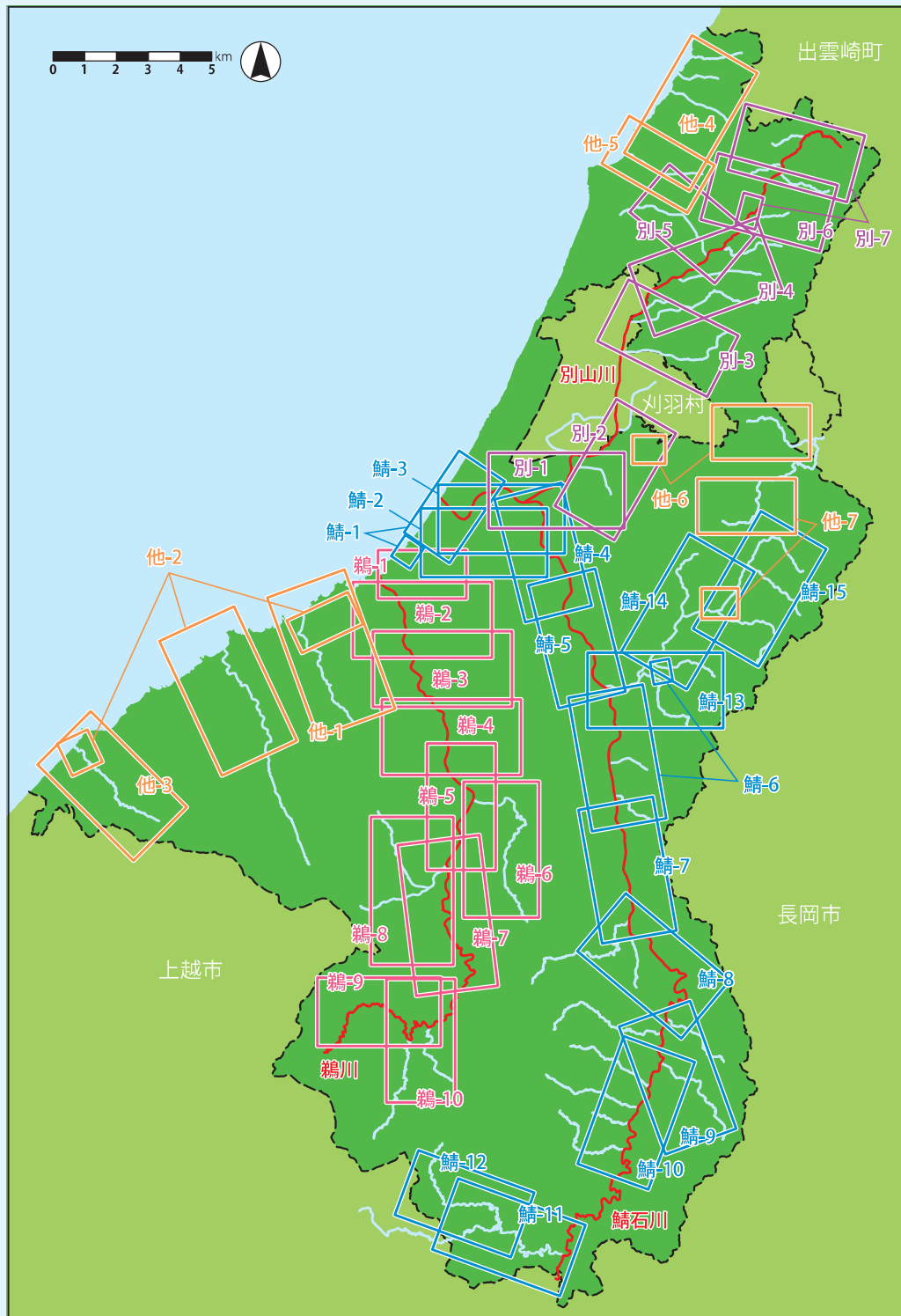
早期立ち退き避難

浸水深にかかわらず自宅が家屋倒壊等氾濫想定区域内にある、または浸水深が建物の最上階の床の高さを上回る場合は**早期の立ち退き避難が必要です。**

立ち退き避難と屋内安全確保

洪水が予想される場合は、早めに浸水想定区域の外側の指定緊急避難場所等へ避難することが基本です。指定緊急避難場所への避難がかえって危険な場合は、近隣のより安全な場所へ避難しましょう。すでに避難経路が浸水しているなど、外出することが危険な場合は、今いる建物の上階に移動するなど、より安全な場所に避難しましょう。

地区別の洪水ハザードマップ索引図



各地域該当ページ

鵜川水系	鵜-1	中央・比角		P75~76
	鵜-2	枇杷島・剣野・大洲・半田		P77~78
	鵜-3	高田1		P79~80
	鵜-4	高田2		P81~82
	鵜-5	上条1		P83~84
	鵜-6	上条2・別俣		P85~86
	鵜-7	野田1		P87~88
	鵜-8	野田2		P89~90
	鵜-9	野田3		P91~92
	鵜-10	野田4		P93~94

鵜川水系	鵜-1	中央・松波		P95~96
	鵜-2	比角		P97~98
	鵜-3	西中通1		P99~100

鵜川水系	鵜-4	北鵜石		P101~102
	鵜-5	田尻		P103~104
	鵜-6	中鵜石1・北条1		P105~106
	鵜-7	中鵜石2・南鵜石1		P107~108
	鵜-8	南鵜石2		P109~110
	鵜-9	高柳1		P111~112
	鵜-10	高柳2		P113~114
	鵜-11	高柳3		P115~116
	鵜-12	高柳4		P117~118
	鵜-13	北条2		P119~120
	鵜-14	北条3		P121~122
	鵜-15	北条4		P123~124

別山川水系	別-1	西中通2		P125~126
	別-2	中通1		P127~128
	別-3	南部		P129~130
	別-4	二田・西山1		P131~132
	別-5	西山2		P133~134
	別-6	西山3		P135~136
	別-7	西山4		P137~138

その他河川	他-1	鯨波		P139~140
	他-2	上米山・米山1		P141~142
	他-3	米山2		P143~144
	他-4	西山5		P145~146
	他-5	西山6		P147~148
	他-6	中通2		P149~150
	他-7	北条5		P151~152